

📅 6月3日～ 該当市町村

平成27年度広報共同事業（ラジオCM）

市町村の担当者が特定健診受診や保険料（税）納付などを呼び掛ける

本会では、広報事業で各種テレビ・ラジオCMを制作し放送しているが、そのうちラジオでは、平成25年度から国保保険者（市町村・国保組合）に希望を募ってそれぞれの取り組みを紹介してもらう約5分間のCMを放送している。（平成25年度は12回、26年度は16回放送。）

今年度は9市町村から応募があり、民放のラジオ局レポーターが週1回いずれかの市町村を訪問し、事務職や保健師など担当者に国民健康保険料（税）納付や特定健診、健康に関するイベントなどについてインタビューするという形式で、6月から8月にかけて全13回、昼間の時間帯（12：30～13：00の5分間）に生放送する。



人吉市でのラジオ放送の様子

📅 6月8日 熊本県市町村自治会館

平成27年度介護給付適正化担当者説明会

縦覧点検システムを活用した保険者支援について説明

県内の介護保険者（市町村）では、平成27年度から「第3期熊本県介護給付適正化プログラム」に基づいて介護給付適正化事業の推進に取り組んでいる。国保連は、保険者の適正化事業の推進を支援するという重要な役割を担う。本会では、保険者支援の充実を図るため、縦覧点検システムを活用した支援について準備を進めてきたが、このたび8月の運用開始を前に保険者説明会を開催した。県内41保険者と熊本県から54人が参加した。

保険者の担当者の異動などにより参加者の約半数が初任者ということで、まず、基本的な内容として、介護給付適正化情報の概要やこれまでの支援内容などを説明したうえで、本題である縦覧点検システムを活用した支援の内容について説明した。



📅 6月16日 グランメッセ熊本

平成27年度特定健診・特定保健指導担当初任者研修会（初級編）

特定健診・保健指導に必要な基礎知識を学ぶ

熊本県保険者協議会の保健事業部会が開催。熊本県内の医療保険者や健診・保健指導機関から、医師・保健師・看護師・栄養士・運動指導士・事務職など約180人が参加した。

開会に先立ち、同協議会保健事業部会長である向山照美氏（美里町住民課保険年金係審議員兼係長）が挨拶に立ち、基本となる制度の理解、必要な知識の習得、保健指導の力量形成という研修会の開催目的や、主催者である保険者協議会の活動などについて説明し、「保険者協議会は今年度から法定化され、今後、生活習慣病の重症化予防など、その活動がますます重要になってくる」と強調した。

研修会は、午前中に、保険者協議会事務局を務める熊本県国保連合会保健事業支援課の担当者が、「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」について、制度や特定健診・特定保健指導を実施するにあたって必要な基本事項などを説明した。

午後からは、済生会熊本病院予防医療センター医長の高尾祐治氏が、「合わせ技一本！動脈硬化との正しい付き合い方～生活習慣病の方に優しく寄り添えるようになるために必要な基礎知識と心得～」と題して、「健診に何を求めるか」「予防医療に何を求めるか」という命題を基に、健康とは何か、生活習慣病・メタボの定義と意義、動脈硬化のメカニズムなどに関する基礎知識を、生活習慣病に関する学会基準値の話も交えながら講演した。

なお、本研修会の実践編は、秋ごろの開催を予定している。



📅 6月18日 熊本ホテルキャッスル

熊本県国民健康保険診療報酬審査委員会委員委嘱状交付式

審査委員69人に委嘱状を交付

熊本県は、保険医・保険薬剤師代表、保険者代表、公益代表の69人（うち4人が新任委員）に診療報酬審査委員会委員を委嘱し、それぞれの代表者に、山内信吾熊本県健康局長から委嘱状が交付された。

続いて、山内局長が挨拶に立ち、委員就任に対する謝辞を述べるとともに、適正な保険請求の審査に向けてさらなる協力をお願いした。

その後、審査委員会合同会議に移り、会長職や各部会委員の選出などの協議が行われた。

なお、審査委員の任期は2年間（平成29年5月末まで）となっている。



📅 6月23日 三井ガーデンホテル

平成27年度広報委員会

平成27年度の広報事業制作物などを協議

県内の地区ごとに選出された広報委員13人が出席。

まず、任期満了に伴い空席となっていた委員長、副委員長を次のとおり決定した。

【委員長】 市地区 河本英典委員（熊本市国保年金課長）

【副委員長】 菊池郡 佐藤清孝委員（菊陽町健康・保険課長）

（任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日）

続いて、河本委員長を議長に協議に移った。協議事項は次のとおり。

- 1 平成27年度広報事業制作物について
- 2 九州4県広報共同制作検討会について

1について、毎年制作している2種の啓発ポスターのほかにも、保険者での活用を目的とした啓発用品（スイングポップ、のぼりなど）を制作することになり、今後保険者にアンケート調査して、具体的な制作物を決定する。



平成27年度九州4県広報共同制作検討会

平成27年度のテレビ・ラジオCM企画を決定

九州4県（佐賀県・長崎県・大分県・熊本県）の国保連合会では毎年輪番でCM企画を決める検討会を開催しているが、今年度は熊本県で開催した。各県の担当者と熊本県の広報委員合わせて20人が出席した。

県内7業者がプレゼンテーションを行った中から投票で企画を決定し、CMキャラクターはHKT48の指原莉乃さんが務めることになった。

決定した企画に対して出席者の意見や要望を基に修正を加え、9月から10月にかけて新CMを撮影、編集を行って、12月から、現在放送中の鈴木ちなみさん出演のCMに替えてテレビ・ラジオで放送する。



📅 6月29日 熊本県市町村自治会館

平成27年度市町村介護・障害事務担当者説明会

制度改正に伴う変更点などを説明

午前は障害者総合支援と障害児給付費の支払い事務について、午後は介護給付費の支払い事務についての説明会が行われ、市町村からそれぞれ39人、52人が出席した。

各支払い事務における基本的な事項のほか、制度改正に伴い、市町村では受給者台帳の変更が必要となること、また、介護保険では平成27年4月から制度化された介護予防・日常生活支援総合事業の創設等に伴い市町村で対応が必要な事項、国保連合会の審査支払い業務の概要について説明した。

最後に、個人情報等データの取り扱いについての注意をお願いして終了した。

